

公約進捗のポイント

松本市政 3年間の取組

2025.11.25

- "あまがさき"を次のステージに!-

【公約の5つの柱】

- 1「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき
- 2 誰もが暮らしやすいまち
- 3 住環境整備、まちの魅力とイメージの向上
- 4 地域経済の活性化と脱炭素社会に向けた取組
- 5 市民とともに市民に寄り添う市役所

2nd. 実**行**• 実現

2023.12 - 2024.11

3rd. 幕開け

2024.12 - 2025.11

実 感

Next.

2025.12 -

1st. 挑戦

2022.12 - 2023.11

「実行力」、「対話重視」、「誰一人取り残さない」

01 総評

公約に掲げた項目は計画的に進捗

部局横断的に取り組むべき政策やトップダウンで推し進めるべき政策については、政策パッケージ・プランの策定や 庁内政策会議を通じて、課題意識の共有と施策の進捗管理体制を整え、**重点的に取組を推進**

○ 政策パッケージ・プラン

あまがさき 子ども・子育て アクションプラン 良好な住環境 形成のための 住宅施策 パッケージ

共創DXプラン

あまがさき 多文化共生施策 アクションプラン

0 庁内政策会議

子育て 政策懇話会 住環境 アドバイザリー ボード

DX推進会議

産業政策会議

etc.

02 これまでの取組 ~5つの柱を中心に~

「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき



○「働く」も「子育て」も応援するまちへと 発展させていくために…

2nd. 2024(令和6)年度

- 1st. 2023(令和5)年度
- ▶ 子ども医療費助成拡充(就学前の 自己負担なし)
- ▶ インクルーシブ教育・保育推進 etc.

- ▶ 保育料の引下げ
- ▶ 児童ホームの開所時間延長
- ▶ 産後ケアの拡充(通所型・宿泊型の 導入、訪問型の要件緩和)
- ➤ デジタル採点システムの導入 etc.

3rd. 2025(令和7)年度

- > 子ども医療費助成の再拡充
- ▶ 訪問型病児保育サービス導入
- ▶ 児童ホーム等への昼食配送
- ▶ 児童相談所、学びの多様化学校の 設置に向けた準備

etc.

☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

重点事項

安心して働き、子育てができる 環境づくりと子どもの育ち 支援の充実



子どもの育ち支援センター新館



2023.11 子ども・子育てアクションプラン策定

3年間で40のアクションに50億円の投資!

「子育てのまち」、「学びたいまち」あまがさき



ジ子どもの通院に係る医療費助成の更なる拡充

- → 子どもの通院に係る医療費の助成対象を高校生(18歳) まで拡充
- 小学1年生~中学3年生の一部自己負担額を軽減

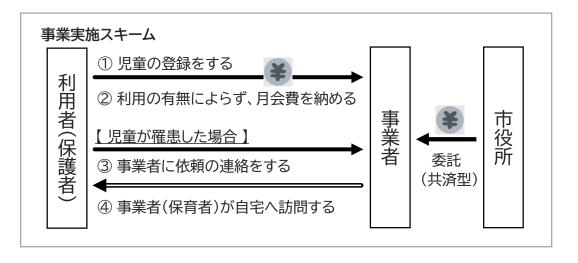
	低所得者	所得割額 23万5千円未満	所得割額 23万5千円以上
18歳 (高校生)	対象外 → <u>自己負担なし</u>	対象外 → 800円	対象外 → <u>800円</u>
小学1年生~ 中学3年生	自己負担なし	400円	800 円 → <u>400 円</u>
未就学児	自己負担なし	自己負担なし	自己負担なし

※ 入院については高校生(18歳)まで自己負担なし

2025.7 子ども医療費の拡充スタート!

訪問型病児保育サービスの導入

- ▶ 自宅まで保育者が訪問する訪問型病児保育サービス について、利用者(登録制)が会費を出し合う共済型 として、県下で初めて実施
- ▶ 市は事業費の一部を補助、利用者の負担を軽減



2025.10 サービス開始 住む地域に左右されない病児保育環境が実現!

誰もが暮らしやすいまち



○ 一人ひとりの住民が生きがいを持って 暮らせるように…

2nd. 2024(令和6)年度

- ▶ 放課後日本語ボランティアの 小学校への派遣
- ▶ 重層的支援の一層の推進(生活 困窮者に対する家計改善支援、 不安定居住者に対する入居支援 相談など)

etc.

3rd. 2025(令和7)年度

- ▶ 学校における多言語対応の充実
- ▶ 介護予防プログラムの推進
- ▶ 休日夜間急病診療所の移転・ 建替えの実施
- ▶ 武庫健康ふれあい体育館の供用 開始 etc.
- ☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

重点事項

誰もが安心して暮らせる包摂 的な社会づくりに向けた基盤 強化

1st. 2023(令和5)年度

- ▶ 外国人総合相談窓口の拡充 (ネパール語相談員の配置)
- ➤ 複雑・複合化した支援ニーズに 対応するための支援体制強化 etc.

2024.11 多文化共生施策アクションプラン策定

3本の柱を掲げて取組を推進!



誰もが暮らしやすいまち



学校における多言語対応の充実

- ▶ 日本語での授業内容を母語に同時変換する通訳サービス (ポケトーク for スクール)の導入
- ▶ 携帯型通訳機器(ポケトークS)を各学校に配備
- 多文化共生支援員の増員
- 日本語指導に関する教職員研修の充実





ポケトーク for スクール18件・ポケトークS小中学校 各校1台導入、多文化共生支援員5人増(※10月末時点)!

↑ 介護予防プログラムの推進

- ▶ リハビリ専門職等による機能回復プログラムの実施
- 民間ジムのレッスン等の体験とスポーツジム利用料の 一部助成



2025.7~ 武庫健康ふれあい体育館で試行実施 → 0の全参加者が機能改善。うち3割が②へ※9月時期!

住環境整備、まちの魅力とイメージの向上



○ 「住む」場所としての魅力を 高めていくために…

2nd. 2024(令和6)年度

- 1st. 2023(令和5)年度
- ▶ 阪神尼崎駅周辺をはじめとした 駅前プロジェクトの推進
- >マナー向上推進担当の設置
- ▶ 暴力団事務所運営禁止の条例化 etc.

- ▶ 鉄道駅周辺を中心としたエリア ブランディングの推進
- ▶ 子育て世帯の定住・転入促進 (住宅取得支援など)
- > 路上喫煙禁止区域の拡大

etc.

3rd. 2025(令和7)年度

- ▶ 駅前のエリアブランディングの 推進
- > 住宅の新陳代謝の促進
- ▶路上喫煙禁止区域での過料 徴収の実施

etc.

☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

重点事項

まちの価値を高める良好な 住環境形成とエリアブラン ディングの推進



<u> 2024.1 住宅施策パッケージ策定</u>

3つの柱の下で3年間で6億円の投資!



住環境整備、まちの魅力とイメージの向上



駅前のエリアブランディングの推進

- ゼロカーボンベースボールパークのオープンに合わせた 大物公園などの周辺整備
- 阪神尼崎駅前の中央公園のリニューアルオープン



2025.3 ゼロカーボンベースボールパーク・

住宅の新陳代謝の促進

- 専門家と連携した相続登記の促進
- 老朽化した木造賃貸住宅の除却促進
- DIY可能住宅の募集を通じた若年世帯の入居促進





2025.8 兵庫県司法書士会と協定締結

地域経済の活性化と脱炭素社会に向けた取組



○ ものづくりの世界を新たに切り拓く 人財を応援し地域経済を豊かに…

2nd. 2024(令和6)年度

- 1st. 2023(令和5)年度
- ▶ 産業政策会議における今後の 産業振興施策の方向性の検討
- ➤ 公用車へのエコカー導入など脱炭素社会の実現に向けた取組の推進etc.

- ▶ オープンイノベーションセンターの 設置・運営
- ▶ 職業能力開発支援の取組強化 や女性へのリスキリング支援の 強化(L字カーブの解消)

etc.

3rd. ₂₀₂₅(令和7)年度

- ▶ イノベーション創出支援の取組
- ▶重点分野の企業誘致と投資 活動の促進支援
- ▶ あまやさいの販路拡大支援・ 地産地消促進

etc.

☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

重点事項

市内事業者の挑戦を応援し、 多様な人材が活躍できる地域 経済活性化



2023.5 產業政策会議設置

産業団体、金融機関等で構成。産業イノベーションを目指して意見交換!

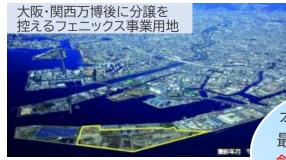


地域経済の活性化と脱炭素社会に向けた取組



重点分野の企業誘致と投資活動の促進支援

- ▶ 企業立地の基本的な考え方を定めた尼崎市企業立地 方針の下で企業の誘致や投資を促進
- 固定資産税、都市計画税を補助する尼崎市企業投資 活動促進制度の拡充などを実施



本市の産業特性や立地上の優位性を 最大限に生かし、新たなイノベーション 創出に向け、市内企業への波及効果が 大きく、成長が期待できる分野を設定

フェニックス事業用地の一部分譲開始 → 今後「製造業」が立地予定!

あまやさいの販路拡大支援・地産地消促進

- ▶ 市内産野菜あまやさいについて、販売機の運営や 飲食店とのマッチングなど、販路拡大支援を実施
- ▶ 運搬費用の補助、あまやさい地産地消推進店の登録 促進、軽トラ市の開催など販路拡大支援を実施





あまやさい地産地消推進店の登録店舗数 10店(※3月未時点) → 16店(※10月末時点)!

市民とともに市民に寄り添う市役所



○ 市民と職員に寄り添い、ともに創る 共創型スマートシティを目指して…

> 2nd. 2024(令和6)年度

- 2023(令和5)年度
- プラデジタル政策監として女性の 外部人材の登用
- ▶ 児童相談所設置に向けた専門職の 確保と職員派遣による人材育成 etc.

- ➤ 共創DXプランに掲げる各種 施策の推進
- ▶ 児童ホーム入退室管理等システムの 導入、児童ホーム・こどもクラブの Wi-Fi整備

etc.

3rd. 2025(令和7)年度

- ▶ 企画立案業務等への生成AIの 導入など内部業務の効率化
- ▶ ファイル自動暗号化システムの導入 など情報セキュリティ対策の徹底
- ▶ 子ども支援におけるデジタル化 etc.

☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

重点事項

市民の利便性や満足度を高める 共創DXの推進



生成AI

2023.12 共創DXプラン策定

共創文化を生かし、ニーズに寄り添ってDXを推進!

市民とともに市民に寄り添う市役所



★ 共創DXプランに掲げる各種施策の更なる推進

- ▶ オンライン申請拡大等による市民手続のスマート化
- ➤ 生成AIの導入による内部事務効率化
- ▶ ファイル自動暗号化システムの導入
- ▶ 市保有データの見える化のためのBIツールの導入 (尼崎市DXダッシュボードの公開)



2025.4 生成AI、BIツール導入! → オンライン申請など各種の取組状況を見える化

子ども支援におけるデジタル化の推進

▶ 子どもの育ち支援センター「いくしあ」において子ども 支援にあたる職員に対して、業務支援システムを搭載 したタブレットを新たに配備し、記録作成を効率化

Before

アナログで各業務に対応

- ✓ 準備·面談:紙作業
- ✓ システム入力: 手作業

After

タブレット活用で デジタル化を推進

- ✓ 業務システムから必要なデータを クラウド環境のタブレットに移行
- ✓ 面談時にタブレットへ記録入力。

業務の 効率化 ケースワーク の質向上

てキュリティ 強化

2025.7「いくしあ」にタブレットを43台配備 → 今後、新設する児童相談所にも配備予定!

公約だけにとらわれない積極的な市政運営



○ 目の前の課題への迅速な対応や まちの声を大切にした施策展開…

2nd. 2024(令和6)年度

- 2023(令和5)年度
- ▶ 青少年いこいの家の再整備の 開始
- ▶ 常時在宅人工呼吸器使用者に 対する非常用外部バッテリー 購入費用助成 etc.

- ▶ 学校給食の食材費高騰に対する 支援
- ▶ 路線バス事業者へ市営住宅の 空き室提供
- ▶ 広聴拡大に向けたアンケートの 一元化

etc.

3rd. 2025(令和7)年度

- ▶ 学校体育館への空調整備(モデル として3校実施)
- ➤ AIオンデマンド型交通の実証運行
- ▶日勤救急隊の増隊
- > 全世帯へのおこめ券の配布
- ▶ 市制110周年に向けたPRの実施 etc.
- ☞ 次ページでは一部を詳しく紹介

4th. 2026(令和8)年度

引き続き時勢や市民ニーズを 十分に踏まえ、スピード感を もって柔軟に対応



2026.10 市制110周年



公約だけにとらわれない積極的な市政運営



(y

学校体育館への空調整備

- ▶ 生徒の熱中症予防及び災害時の避難所環境向上の 観点から学校体育館空調の整備を順次開始
- 令和7年度は中学校3校(設計工事2校・設計1校)に着手





早期の全校整備に向けて計画検討中!

(Y

AIオンデマンド型交通の実証運行

- ▶ 厳しい経営環境や運転士不足により路線バスサービスの 維持が困難な状況
- ▶ 利便性の高い公共交通ネットワークを構築するため、 AIオンデマンド型交通により市民の移動手段を補完 することの有用性を検証



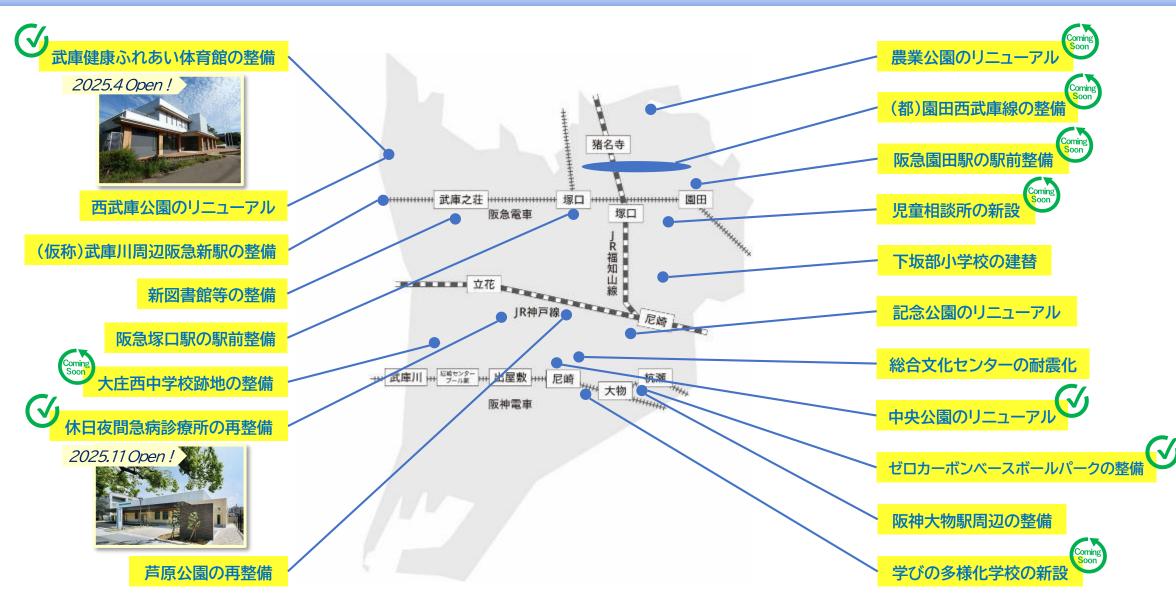
- ↑ 利用者の予約に応じて、 AIが最適な運行ルート、 配車をリアルタイムに実施
 - 運行エリアは園田地域 乗降場所は71か所 運賃は大人片道500円



<u>2025.11〜 実証運行開始</u> ➡ <u>今後3年間、実証を重ね本格運行を検討!</u>



Ex まちの魅力向上に向けたエリアブランディング



03 公約の「その先」へ…

公約の「その先」へ…

約20年の行財政改革の中で進めることができなかった「**取り残された課題」のキャッチアップ**と、 **まちの「強み」を最大限に伸ばし「課題」を強みに変えていく取組**を強化

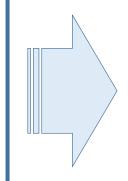
1

取り残された課題を「キャッチアップ」



2

まちの「強み」を最大限に伸ばし「課題」を強みに変える



"あまがさき"を
次のステージに!

尼活 事座集会

車座集会 継続開催中

【開催回数】 2023 4回 2024

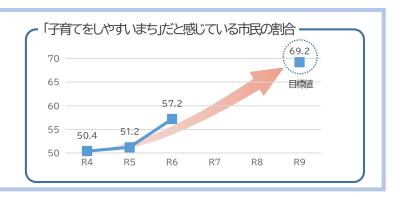
「実行力」、「対話重視」、「誰一人取り残さない」 この3つの理念を大切にしながら政策を推進

公約の「その先」に向けた主な取組①

「公約」策定時には具体的に想定されていなかったものも含め、下記に代表されるような取組を順次進めていく

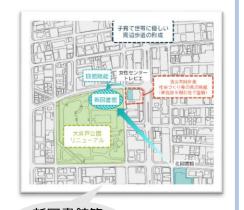
- 1 子育て支援施策の更なる取組強化
- 学校給食や子育てDXをはじめとする取組の更なる強化
- 全学校への体育館の空調整備に向けた見通しの確保
- □ 計画的な学校の長寿命化の取組推進

etc.



2 まちの価値を高めるためのメリハリある投資的事業等の推進

- □ (仮称)武庫川周辺阪急新駅の整備に合わせた西武庫公園・大井戸公園をはじめとする周辺環境の整備
- 新図書館(北図書館)整備に加え、中央図書館の長寿命化等を通じた市民の図書環境の充実
- □ 長年手付かずの老朽化した公共サイン等の計画的更新や街路樹・公園等の管理の質的改善
- 高い利便性を生かした住宅の新陳代謝の促進
- □ 都市農業の魅力向上のための農業公園整備と生産緑地有効活用の取組強化
- □ 安心して生活するための地域防犯カメラの段階的な整備の促進



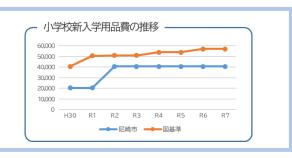
新図書館 整備イメー

etc.

公約の「その先」に向けた主な取組 ②

- 3 「産業のまち尼崎」の復活
- □ 阪神間における創業・事業承継支援、大企業と中小企業の橋渡し支援等のプラットフォーム機能の強化
- 地元中小企業の海外展開支援等を通じた競争力強化の支援
- 超高齢社会における高齢者が生きがいを持って働ける環境整備に向けた新たな政策アプローチの開拓 etc.
 - 包摂的な社会づくりに向けた取組強化
- 十分に措置できてこなかった就学援助費のキャッチアップ
- 就学前施設(保育所・幼稚園等)におけるインクルーシブ保育推進のための条件整備
- □ 犯罪被害者支援の取組強化

etc.



- 5 行政DXの推進
- □「子ども」(B to C)や「事業者」(B to B)を中心とするデジタル化の導入強化
- UX(User experience)を追求した自治体プラットフォームの構築を通じた行政デジタルサービスの強化とオンライン手続の徹底 etc.

あわせて…

国の補正予算等を活用した物価高騰対策等、時宜に応じたきめ細やかな経済対策を講ずることにより、 目下の家計・事業者負担の軽減を図っていく ー"あまがさき"を次のステージに!ー